

4月11日(土)開講！



無料相談

無料相談受付中！

ICU

大学に通いながら、
ICU 2年生・3年生への
編入を目指そう！

Transfer Re-entry COURSE

発見する喜び、考える楽しさを味わうなら

大学受験日曜講座

渋谷区代々木 2-23-1 ニューステイトメナー116

☎ 0120-777-169 ✉ goukaku@nichiyou-kouza.com



時間割(1学期：4月～7月 2学期：9月～12月)

8:30 解錠	月	火	水	木	金	土
09:00～ 10:30	脳力UPトレーニング					
10:30～ 12:00						
12:45～ 14:15	英文法 語法	英語構文 英文精読	現代文	英検 準1級対策	英語 長文読解	
14:30～ 16:00						
18:00～ 19:30	数学 IAIIBC		ハイレベル 英語	16:00～ 21:00 ICU受験対策		
19:40～ 21:10						

■ 講義
 ■ 講義（無料・参加自由）
 ■ 演習（無料・参加自由）
 ■ 講義（有料オプション）

講義・演習

※講義は映像視聴も可能です。

■ ICU受験対策(人文社会科学・総合教養ATLAS・英語リーディング・英語リスニング)

ICUに必要な全科目の対策を行います。哲学や言語、戦争や資本主義、進化、宇宙といった文系・理系にとらわれない多様なテーマを扱うことで、知的好奇心を深めつつ論理的・批判的な思考力を養います。慶應SFCや早大政経受験にも役立つ幅広い知識を身につけて、世界を見る目の解像度を高くしましょう。自然科学受験で物理・化学を選択する人は、この授業とは別に対策を実施します。

■ ハイレベル英語

読解問題は入試英語の要です。この講座では長文の読み方・解き方を基礎から学び、全体の内容を的確に把握する力を養成します。主に良質の入試問題をテキストとして扱うので、学習が進むに連れて出題傾向もつかめるようになります。また、英文の出題テーマに関する背景知識についても随時解説していきますから、英語力のみならず、書かれた内容を理解する力や知的教養も身につけ、英語を読むのが楽しくなります。

■ 脳力アップトレーニング

「計算ドリル」…四則演算に始まって、 n 進法、判断推理、比例計算、文章題など、将来の就職試験にも役立つ、常識としておきたい様々なテーマを扱うことで、上手な考え方・計算方法を身につけます。同時に、このプロセスを通して集中力を高め、論理的な思考に欠かせない短期記憶力を磨きます。

「ATLAS対策」…3分程度の長さの日本語の文章を聞き、書き取ることを通して、上手に素早くメモを取る力、思い出す力、話のポイントをつかむ力、要約・説明する力、の向上を図ります。

■ 英文法・語法

英文法・語法を体系的に整理しなおすことにより、単なる「知識」ではない、英文解釈の土台となる文法力・語法力を確立します。空所補充などの頻出文法・語法問題はもちろんのこと、国公立大の下線部和訳・作文にも対応できる力を養成します。講義は、文法用語の解説を含めた説明→問題演習→解説という形式で進められますから、どこで考え違いをしているかがはっきりとつかめます。

■ 英語構文・英文精読

短文を精密に読むことこそ、英語力を伸ばす近道です。この講座では構文を用い、英文の構造を正しく把握する訓練を積み、正確な英文読解力・英文構築力の確立を目指し、国公立大にも十分対応できる力を養成します。最初はちょっと苦しいかもしれませんが、講義が進むにつれ、英文の構造が立体的に見えてくるようになります。

■ 英語長文読解

読解問題は入試英語の要です。この講座では長文の読み方・解き方を基礎から学び、全体の内容を的確に把握する力を養成します。主に良質の入試問題をテキストとして扱うので、学習が進むに連れて出題傾向もつかめるようになります。また、英文の出題テーマに関する背景知識についても随時解説していきますから、英語力のみならず、書かれた内容を理解する力や知的教養も身につけ、英語を読むのが楽しくなります。

■ 現代文

日本語の文章を正確に読み理解することは、あらゆる学問の土台となります。文章を正確に読む技術と、思考の道筋のたどり方を重点的に学び、「勘」に頼らずに解答できる読解力と論理的思考力を身につけます。

■ 英検準1級対策

英検準1級の一次筆記試験の対策を行います。準1級の資格があれば、MARCHなどの併願校の受験に有利になります。

■ スピーキング対策（個別指導）／ライティング対策（個別指導）

TOEFL/IELTS/GTEC/TEAP/Cambridge/英検などの対策です。個別指導なので、好きな時に学習できます。人文・社会科学選択受験型の他に、英語外部試験利用型にも出願できるようにして、合格をより確実なものにしていきます。

※ICUの「英語外部試験利用型」の出願要件

TOEFLiBT(79)/IELTS(6.5)/GTECCBT(1300)/Cambridge English Qualifications(175)

日曜講座が考える“受験勉強”

大学受験とは、文字どおり大学の入学試験を受けるということですから、当然、受験勉強の目的も、「合格」という一点に集約されるわけです。しかし、「とにかく受ければよいのだ」という態度で、必要な知識を受験でしか使えないような形で詰め込んでいくのはあまりに虚しいし、そんなことに人生の大切な時間を費やしてもらいたくない。

どうせなら、「なぜだろう?」「どうしてこうなるのだろう?」という疑問を常に持ち、調べ、考え、友達と話し合い、それでもわからなければ先生に質問する、わかったことは自分なりにノートにまとめる、自分がわかっていることをわからないで苦しんでいる友達にいたら教えてあげる、といったことを大切にしたい。

それによって、物事の本質に対する理解は深まり、思考力が鍛えられ、重要なことが頭の中へ入りやすくなるでしょうし、さらには、学ぶことが楽しくなり、結果、効率よく「合格」への道を歩むことができるのですから。

educateの語源は「能力を導き出す」です。日曜講座では「理解すること」「考える」ことを第一に、意味のある勉強を可能にする講義、環境、雰囲気作りを心がけ、あなたの能力を最大限に引き出します。日曜講座でbrush upされた頭脳は、あなたを合格に導くだけでなく、大学に入ってから、あるいは社会に出てからも有効に機能する大きな財産となることでしょう。

ICUへのTransfer/Re-entryを成功させるには

“ユニーク”なICU入試は、実は大学生にはアドバンテージ。なぜなら、大学1年次～2年次の授業やレポート・課題などで扱われるテーマは、人文社会科学で出題されることが多い内容だからです。高校生の時には「どうやって対策したらいいかわからない」と思っていた人文社会科学は、大学で勉強すること自体がICUの対策になっていきますから、「大学の勉強と両立できるかな?」と悩む必要はありません。思う存分、しっかり勉強しましょう! 良い成績をとっておけば、ICUでの単位編入にも有効です。(どんな科目を履修すべきかについても、日曜講座でアドバイスをします。)

しかし、いいことばかりではありません。問題は「英語」です。大学生は一般的に、受験生の時に比べると英語の授業・学習時間が少なくなります。おそらくすでに、受験時よりも単語力が落ちているのを感じている人もいないのでしょうか。どんなに英語が得意な人でも、留学経験がある人でも、英語に触れていないと感覚が鈍ってきます。ICUへの編入を実現するには、少なくとも「これまでの自分の英語力の最高時点に戻す」、できれば、その時よりも「もう一段階レベルを上げる」ことがカギとなります。TOEFLやIELTSにも挑戦し、英語外部利用型でも出願できるように準備してチャンスも増やせば、合格の可能性も高まります。

コース受講料

コース名	入会金(税込)	学期別受講料(税込)	一括払受講料(税込)
009 ICU+早稲田SILS受験コース	¥20,000	1学期 ¥580,000 2学期 ¥580,000	¥1,140,000
010 ICU+SFC受験コース	¥20,000	1学期 ¥580,000 2学期 ¥580,000	¥1,140,000
012 ICU単願受験コース	¥20,000	1学期 ¥580,000 2学期 ¥580,000	¥1,140,000
013 ICU transfer / re-entry コース	¥20,000	1学期 ¥350,000 2学期 ¥350,000	¥680,000
014 英語特化コース	¥20,000	1学期 ¥350,000 2学期 ¥350,000	¥680,000
015 数学特化コース(zoom個別指導)	¥20,000	1学期 ¥350,000 2学期 ¥350,000	¥680,000
016 コーチングコース	¥20,000	1学期 ¥200,000 2学期 ¥200,000	¥380,000

【受講料に含まれるもの】

- ・ICU模試(1学期1回/2学期1回)
- ・個別面談(週1回)
- ・講義テキスト, 演習テキスト

【オプション講座(別料金)】

- ・英検準1級一次試験対策
- ・TOEFL/IELTS/GTEC/TEAP/Cambridge/英検二次スピーキング対策(個別指導)
- ・TOEFL/IELTS/GTEC/TEAP/Cambridge/英検二次ライティング対策(個別指導)
- ・慶應SFC小論文対策(夏期講座/直前講座)
- ・慶應SFC英語対策(夏期講座/直前講座)
- ・総合型選抜対策(個別指導)

受講料分割払制度

1学期・2学期の受講料の分割支払いをご希望の方は、以下のようにお願い致します。
(分割払い手数料として5%を頂戴します。※016コーチングコースは一括払いのみ。)
月謝制ではないので、学期途中で受講をキャンセルなさる場合も残金を納入いただきます。
ただし、他講座および他学期への振替は可能です。

コースNO.	入会金	学期総額(含手数料)	第1回分納額 2026年4月11日 2026年8月27日	第2回分納額 2026年4月27日 2026年9月27日	第3回分納額 2026年5月27日 2026年10月27日	第4回分納額 2026年6月27日 2026年11月27日	第5回分納額 2026年7月27日 2026年12月27日
009~012	¥20,000	¥609,000	¥309,000	¥80,000	¥80,000	¥80,000	¥80,000
013~015	¥20,000	¥367,500	¥147,500	¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000

単科受講料

「ICU受験対策講座」「ハイレベル英語」「数学IAIIBC」のみの受講もできます。

講座名	入会金(税込)	1期受講料(2-4月)	2期受講料(5-7月)	3期受講料(8-10月)	4期受講料(11-12月)	直前講座(1-2月)
ICU受験対策講座(土)	¥20,000	¥140,800	¥140,800	¥140,800	¥94,000	1講座ごと
	月々払い ¥53,000	1期&2期まとめ払い ¥270,000		3期&4期まとめ払い ¥210,000		—

講座名	1期受講料(4-6月)	夏期受講料(7-8月)	2期受講料(9-11月)	冬期受講料(12-1月)	月々払い(1期・2期のみ)
ハイレベル英語(土) 数学IAIIBC(火)	¥105,600	¥48,000	¥105,600	¥94,000	¥39,000

★編入の場合は、入学学年および単位の編入数に関わらず、卒業にはICUに3年以上の在学が必要となります。(3年次編入でも卒業までに3年要します)

合格体験記

■HT(都立戸山高校卒)

私がICUの編入試験に興味を持ったのは大学1年の夏前で、夏に日曜講座の存在を知りました。そして夏期講座を受け、2学期からICU Transfer/Re-entryコースに入会することを決めました。合格したときは不思議な気分でした。本当に自分が受かったのか、と。それほど、発表前まで不安で自信がなかったのです。というのも、私が通っていたのは偏差値50半ばの普通の大学だったし、大学生活と受験の両立は容易ではなかったからです。レポートや定期試験の勉強で受験勉強ができない日も多く、ICU受験日の前の週末で学年末試験がありました。また私は高校の頃遊び呆けていたため調査書の内容も悪く、知識も学力も不足していました。しかし、ICSコースの効果的な授業と親切なサポートのおかげで合格することができました。ただ、日曜講座が私に奇跡を起こしてくれたとは思いません。合格への道を切り開いたのはあくまで自分自身です。予備校選びも含めて。当たり前のことですが敢えていいます。なぜなら、受験で失敗した人なら誰もがそうであるように、私も受験で失敗して嫌な思いをし、そしてなるべくなら他の人にそのような思いをして欲しくないからです。自身の強い意識を保つのは大切ですが、難しいです。日曜講座なら周りの意識も高く、いいテンションを持続することができます。加えて、膨大なデータと実績に裏打ちされた的確な授業を行っています。ICU受験に関してこれほどの効果をあげる塾はありません。皆さんが受験後いい思いができるよう、心から祈っています。

■DF(大阪YMCA国際専門学校卒)

ICUへ編入することを決心したのが7月の終わり頃で、インターネットで偶然見つけた日曜講座へは夏期講座からお世話になりました。そして2学期からはICU Transfer/Re-entryコースに入会しました。日曜講座の授業は、受験対策という意味だけでなく、自分が勉強することの意味について考えさせられるものが多くありました。そういう意味で単なる受験勉強を超えて、自分が興味をひかれるものに出会うチャンスも多く与えられたと思います。授業で紹介されたおもしろそうな本や音楽・映画は、時間が許す範囲で読んだり見たりしました。先生方もそういった知的興奮を促すように授業を進めてくださいます。もう一つ、日曜講座に感謝せずにいられないのは、受験対策という意味での的確なアドバイスです。受験勉強をいくら楽しめても、授業の中で成績が今ひとつだったり、自分の伸びが感じられなかったり、そういったときに先生やスタッフの方に相談すると、とても的確なアドバイスで問題の克服を助けてくれます。それは受験を直前に控えたときも同じでした。精神面でもゆとりサポートしていただけたと思います。日曜講座は予備校としても少人数なので、クラスの人たちともすぐに友達になれます。ICUの試験当日は知り合いの顔がちらほら目に付き、リラックスして解答できました。ICUへの進学を考えている人は、私のように自分の学力に自信がなくても、日曜講座の授業+アルファ(先生からアドバイスされたこと)をしっかりやれば、きっと合格できると思います。不安を感じることも多くあると思いますが、自分と周りのサポートを信じて頑張ってください。

■TA(都立武蔵高校卒)

合格発表を見た時、この一年のことが走馬灯のように蘇りました。本当に楽しかったです。大学の友達にも秘密にしていたので、大学生活にも気を抜けない上、私は何となく英語が苦手だったので、行き先は不安で、最初はまさにお真つ暗な受験生活を始めてしまった感じが立ち籠めていました。そこでICSコースのひとつであるICU Transfer / re-entryコースに一年間在籍して頑張ることに決めました。しかしそんな私を、日曜講座の先生やスタッフの方たちは、アメとムチでメンタル面でもうまく支えてくれました。また、日曜講座でできた友達とも仲良くなって、一緒にファミレスで勉強したり、資料の分け合いっこをしたりして、すごくいいムードで勉強を続けることができたのも良かったです。大学のレポートやプレゼンも日曜講座の授業を参考にさせてもらい、これまでの成績をキープすることもできましたし、友達とも気分転換程度にですが、ちょくちょく遊んだりもできました。私は受験結果を待っている十日の間、悔いはほとんどありませんでした。元の大学でもゼミも決定し、部活も友達も失わずにここまで過ごすことができましたし、日曜講座でした勉強も掛け捨て受験勉強ではなく、身になるものであったし、知識欲がかき立てられるようなものだったからです。この一年間、本当に充実して楽しかったです。こんなおもしろい一年の上、合格までプレゼントしてもらって、日曜講座には本当に感謝しています。ありがとう、日曜講座！

■SS(都立国際高校卒)

私は明治大学に通っていましたが、どうしてもICUに入りたくて、一学期から日曜講座のICU受験対策講座を受講しました。大学生活と受験勉強の両立と聞くと大変そうですが、日曜講座の効率のよい授業のおかげで、大学生活を十分楽しみながらICUへの勉強をすることができました。というよりは、大学での勉強と日曜講座の勉強を共に頑張ることによってICU合格へ近づけたのだと思います。日曜講座の社会科学対策と人文科学対策では大学の授業よりも高度で長い文章をたくさん読み、考えることによって知識の幅が広がり、本番の入試の資料をととても簡単だと感じる事ができました。また、苦手な数学や理科は冬期講座・直前講座で扱った問題を繰り返し解き、自信をつけました。大学ではICUの対策になるような歴史学、論理学、憲法、政治学といった授業を取りました。実際これらの授業で学んだことは入試でも大いに役立ちました。私はICUへの勉強をしてく中で、人間としてのたくさんの教養が身に付いたと思っています。おそらく、それは日曜講座の質のよい授業を受けたからだだと思います。また、入試が近づくと、日曜講座で学んだことが知らず知らずのうちにICU合格の力になっていくことを実感しました。大学生活と併行しての受験勉強を支えてくれた皆さんにとっても感謝しています。最後に、私の体験記がこれから編入合格を目指す方々の参考に少しでもなれば幸いです。

■TE(芝浦工業大学柏高校卒)

大学に通い、サークル活動にも参加し、バイトまでする。こんな生活を送っていた私がICUに合格することができたのは日曜講座に出会ったからだと思っています。現役の時に自分がやってきた「つめこみ型」の勉強とは違い、日曜講座では自分で考えることを必要とする勉強を教えてくださいました。ただ漠然と与えられたものを受け入れるのではなく、自分から積極的に知識や情報を吸収していこうとする姿勢は、受験だけでなく大学での勉強にも役立ちました。考えることの楽しさを教えてくれた日曜講座に、とても感謝しています。

■KE(昭和学院秀英高校卒)

4月に日曜講座に通い始めてから一年間、私は様々なことを経験しました。大学の授業や日曜講座の授業で勉強すること。友達や先生に出会ったこと。大学に入ったことを後悔したりもしましたが、ICUを受験して、無駄になったことはひとつも無いと思っています。私はこの一年間日曜講座で勉強して多くのことを学びました。特に人文科学、社会科学の授業ではまったく未知の世界を知ったような気がします。理系の勉強しかしてこなかった私は文章の読み方も知らず、始めは全く内容が理解できず、絶対に自分には無理だと思いましたが、一年間授業に集中している内にだんだん読めるようになりました。また、内容に興味を持って読むことができるようになりました。これは一年間で一番の変化だと思います。日曜講座では授業中に問題を解くので、毎回本番の入試のように集中して読むこともできました。もう一つ日曜講座で学んだことがあります。それは「勉強」への態度だと思います。自分が興味を持ち、不思議に思ったことはどんなことでも自分で調べて、考えてみることを、先生が教えてくれたことを覚えて頭に入れることだけが勉強ではないということを知ったような気がします。大学では自分で積極的に学ぼうという意欲がないと4年間は無駄になってしまいます。私はこの意欲を日曜講座で学びました。ICUに入る前に一年間日曜講座で勉強できて良かったです。受験勉強を超えた勉強をすることができました。一年間ありがとうございました。

■SA(和光高校卒) 東京外国語大・独語(後期) / 上智大・外国語学部 独語学科 / 早稲田大学・国際教養学部 / 青山学院大学・文学部 英米文学科にも合格

私は2年間、大学に在籍した後、休学していたときに、他の大学を受験しようと決めました。そしてICU対策ができる予備校として日曜講座を選び、2学期から高卒生向けのICSコースに通うことにしました。ICSコースでは、月曜日から金曜日までは、英語・現代文・古文・漢文・世界史を、そして土曜日にICU対策の授業を受けるというスケジュールでした。勉強を進めていくうちに、どの教科でも、共通して必要とされる能力があり、その基本の上にそれぞれの教科独特の知識や問題の解き方などが必要になることが、わかってきました。共通する能力とは、日本語でも英語でも示された文章を読み、内容を理解し、分析し、それを頭の中でまとめたり、書き表せたりすることです。(あたりまえといえば当たり前に必要な能力ですが。)受験勉強では教科ごとに正確に覚えなければならないことがたくさんありますが、それらは結局、この能力を支えるためのものだと思います。実際に問題を解いていて、他の教科の勉強が役に立っている、と感じることはよくありました。小論文の授業で、資料の内容を決められた字数内にまとめる経験をする中で、英語や国語の問題文を読むときに、自分ができていなかったことに気づくことができました。また、世界史は、全く初めて勉強する教科だったので、きちんと覚えることに慣れるまで時間がかかりました。しかし、ICUの人文・社会科学対策の授業のための資料などで、世界史で習っていなければ解りにくかっただろう、と思う内容があったりすると、必要な知識であることが実感できて、覚えやすくなりました。受験勉強では、英語という一つの教科の中でも、文法や読解など分野が分かれているし、文系三教科といえども、たくさんのおこなうことをしなければならぬと感じます。ICU対策をする場合はなおさらです。しかし、これまで述べてきたように、ばらばらに考えることを自分でまとめ、共通することを見つけておくことで勉強がしやすくなると思います。最後に、授業中もそれ以外のときも、常に活気を失わないICSコースの友人たちのおかげで、暗い気分にならず勉強できたこと、先生方の丁寧な指導に感謝します(上に書いてきたことが、私が先生方の教える姿勢から感じ取ったことです)。どうもありがとうございました。

お申し込み方法

※迷っている方は、お気軽に「無料相談Zoom」をご利用ください。

①面接のお申し込み

このコースでは受講希望者の「がんばるぞ」という気持ちを尊重し、入会時の学力や学習歴は問いません。入会に際してはテストなどの学力判定は行わず、面談のみを実施します。ご希望の方はe-mail・お電話、またはgoogleフォームから、ご希望の面談日をご連絡ください。Zoomでの面談も可能です。

②面談後、申込書を提出ください。受講料は2026年4月11日を目途に納入ください。

③1学期の開始は4月11日(土)ですが、入会を決めた方はカウンセリングの後、すぐに学習が始められます。また、3月に開講中の授業(英語・数学・ICU対策)に無料で参加できます。

TEL:03-3370-8359/0120-777-169

MAIL: goukaku@nichiyo-kouza.com



高卒1-7面談